

平成30年4月19日

氷見市長  
林 正之 殿

熊無自治会長  
内 殿



平成30年度地区要望書提出について

平素より当地区行政に特段の尽力を賜り誠にありがとうございます。

お陰様で地区内が着実に改善されており、自治会としても今後一層の地区活性化に向け努力を致す決意でおります。

つきましては、次のとおり平成30年度地区要望書を提出いたしますので、何卒ご配慮を賜りますようお願い申し上げます。

記

1. 氷見市西部清掃センターの早期撤去と跡地の有効活用について
  - 1) 現有施設の早期撤去
  - 2) 跡地の有効的活用（再生可能エネルギー施設の建設）
2. 道路網の整備推進について
  - 1) 市道双光線の安全対策
    - ①国道415号線との接続交差点の脱輪防止策
    - ②新田池付近の法面・舗装面の劣化対策
    - ③熊無・論田境境界付近の路面傾斜補修
  - 2) 市道一ノ瀬線の拡幅改良工事の継続
  - 3) 市道日名田熊無線の舗装面補修
  - 4) 市道寺尾線の補修
3. 河川・側溝の改修について
  - 1) 寺田道の豪雨水害対策
    - ①側溝の水漏れ対策
    - ②寺田道の横断水路改良
  - 2) 市道大門線の側溝改良
4. お休み処熊無の駐車場路面の保守について
5. 防火用水の安全対策について

以上



## 1 水見市西部清掃センターの撤去と跡地の有効活用について

### 1) 現有施設の早期撤去

西部清掃センターは稼働を停止しており、その後現在まで放置されております。  
この状態が継続することは西部清掃センターの稼働に長く協力してきた地元として歓迎できません。また施設の劣化による倒壊の危険を防止する必要があります。  
従いまして、現有施設につきましては早期の撤去をお願いいたします。

#### <実施に向けて>

以上のことは4年目の要望になりますが進展が見られません。

費用面負担が大きくに実施困難が大きいことは理解しています。

そこで、実施に向けて

①強く県や国にもはたらきかけてください。

②今後の具体的な実施計画を作成ください。



地図NO1

### 2) 跡地の有効的活用（再生可能エネルギー施設の建設）

西部清掃センターは建設、稼働運用にあたって、反対意見もある中で市への協力を続けたものです。

そのため、今後は廃棄物関連施設としての活用は避けていただきたく考慮下さい。

現地は水資源が不足するため活用範囲は限られます、以下をお願いいたします。

#### ① 再生可能エネルギー施設としての有効活用

##### <⑦パリ協定・脱炭素革命について>

再生可能エネルギーにつきましては温暖化対策「パリ協定」の発効以降、世界的に大きく動いています、脱炭素革命が進んでいます。

そんな中、火力発電における高いCO2削減技術を有する日本は石炭石油の火力発電から抜けきらず、脱炭素革命に出遅れております。

ただそのことに気づいた日本政府は2050年に向けて再生可能エネルギーを主力電源化する方針をエネルギー基本計画に明記する方針です。

(別紙：2018年3月30日日本経済新聞1面参照)

また、地方でもこの動きに連動した自治体があります。

福岡県みやま市(人口約4万人)では再生可能エネルギーでの電力の地産地消の活動を進めて、グッドデザイン金賞を獲得しております。

そして多くの地方自治体と連携したいと提案しております。

(2018年3月5日NHKテレビ 脱炭素革命参照)

#### <①氷見での取り組みについて>

氷見市におきましても第8次氷見市総合計画の中に「環境にやさしい循環型社会の形成」があり、その中で「環境保全意識の高揚」「エネルギーの有効活用」が明記されています。

「適正な土地利用の推進」「公共空地の利活用の推進」もあります。

以上により、再生可能エネルギーは前向きに取り組むことが必要となり始めました。

そこで、西部清掃センターの跡地につきましては再生可能エネルギー基地として氷見市や地元地域にとって、有効となる活用を要望いたします。

#### <②太陽光発電施設、風力発電施設の建設>

現地は小高い山の頂上付近にあるため太陽光や風の流れを遮るものは少く、効率よい発電が見込めます。

敷地面積：19,665平方メートル

例えば太陽光発電の場合の年間概算見込み

・発電量：1,684千kw

・発電金額：35百万円

#### ② 発電力の有効的活用(売電等)について

##### <⑦地元活性化に活用>

発電力一部を販売して以下の地元活性化に活用

・藤箕(国指定重要無形民俗文化財)の伝統文化形成資金

・お休み処くまなし・天狗林の発展的な運用資金

##### <⑧市財政の改善>

発電力を以下に活用して市財政の改善を図る。

・発電力の販売

・市施設の使用電力の内製化

## 2 道路網の整備推進について

### 1) 市道双光線の安全対策

市道双光線は熊無と諭田を結ぶ生活道路です。加えて明和小学校スクールバスの通路ともなっている重要な道路です。安全面を考慮して以下をお願いいたします。

#### ①国道 415 号線との接続交差点の脱輪防止

市道双光線と国道 415 号線の交差点には側溝がありますが、側溝は市道路面より低くなっており存在がわかりにくい構造となっております。そのため通過する場合、側溝に脱輪落下する事故が発生しております。

冬季積雪時などは特に確認しにくく事故が散発しております。

現在は暫定的に紅白ポールにより注意を促しておりますが、これは除雪作業の障害となります。

そこで側溝を安全蓋で覆うなどの対策工事をお願いいたします。



地図 NO 2

#### ②新田池付近の法面・舗装面の劣化対策

新田池付近に法面の劣化があります。

また路面の傾きやひび割れも認められます。

放置すると道路損壊の危険が考えられますので安全対策工事をお願いします。



地図 NO 3

③熊無・論田境境界付近の路面傾斜補修

路面の傾きがあります。冬季の路面凍結時などではスリップによる道路脱輪・落下の危険があります。そこで傾きの補修をお願いします。



地図NO4

2) 市道一ノ瀬線の拡幅改良工事の継続

同市道について、昨年度は改良工事に着手していただきました。  
今年度も引続き工事の推進をお願いいたします。



地図NO5



### 3) 市道日名田熊無線の舗装面補修

市道日名田熊無線の舗装面について劣化があります。昨年度も要望いたしまして一部舗装工事を実施していただきました。残る区間につきましても舗装改修工事をお願いいたします。



地図NO6

### 4) 市道寺尾線の補修

市道寺尾線は災害につながる気になる点が見られます。

寺尾線は全般的に猪による法面の損壊が進んでおります。

国道 415 号線から J A アグリまでの区間でも多数にわたり崩れた法面土砂が側溝水路を閉鎖しております。側溝水が溢れ「寺尾線」を超えて崖下に流れ落ちています。

豪雨の時には災害の時には災害につながりますので保守していただきたく要望いたします。



地図NO7

### 3. 河川・側溝の改修について

#### 1) 寺田道の豪雨水害対策

##### ①側溝の水漏れ対策

寺田道（宅地付近）側溝・U字溝の外側は、側溝の水漏れと思われる流水あります。そのため側溝周辺は土砂が流出し空洞となります。

これまでは空洞に土を埋めるなどの対策を繰り返していましたが頻度が高くなっております。そこで側溝の水漏れを防ぐための対策工事をお願いします。



地図NO8

##### ②寺田道の横断水路改良

豪雨時、寺田道では㊦上部に設置の道路を横断する水路から水が溢れます。

あふれた水は寺田道に沿って下部の水田に流れ落ちます。

この時、㊩寺田道法面が侵食されます。

法面の浸食を防ぐため㊦寺田道上部に設置の水路の改修をお願いいたします。



㊦上部に設置の道路を横断する水路

地図NO9



㊩寺田道法面が侵食

地図NO10

## 2) 市道大門線の側溝改良

同市道では左右に側溝があります。これまでに豪雨の場合の側溝水の民家への流入災害に対する工事が実施されました。

民家への側溝水流入は少なくなりましたが続いております。

加えて新たな問題も発生しております。

新たな問題

昨年度の対策により豪雨時に②地点から下流の水量が増加しました、このため

②地点より下流の溜橋3カ所において新たに漏水が発生しております

対策として①地点より真っすぐに下流部に流れる側溝の建設をお願いいたします。



地図NO11



#### 4. お休み処熊無の駐車場路面の保守について

「お休み処熊無」は平成 17 年に設置されましたが経年変化により駐車場の舗装面の劣化が進んでおります。

「お休み処熊無」は氷見市情報コーナーの機能役割を有しておりますが、整備不良の状態が続くと来訪者に誤解を与えたり悪い印象を残したりします。これはよくありません。そこで氷見市の好感度向上のため、駐車場整備として舗装面を保守していただきたくお願いいたします。



地図NO12

#### 5. 防火用水の安全対策について

熊無の防火用水において用水池への転落の危険が高いものがあります。

以下の防火用水は有刺鉄線を簡単に巻いた構造になっており転落を防止する機能は十分ではありません。

そこで安全対策として防火用水に蓋を設置していただきたくお願いいたします。



地図NO13

熊無地区住宅地図

